

「明治150年」・・・明治のうきはを偲ぶ

今年、平成30年(2018年)は、明治元年(1868年)から起算して満150年に当たります。「明治150年」に関連する取組が全国で推進されているなか、明治に関わるうきはゆかりの人物・出来事などを随時紹介しています。

今回は、明治18年吉井生まれの文学博士 豊田實氏です。九州帝国大学英文学講座の初代教授で、教育と研究において活躍され、多くの人材を輩出されました。

その後、青山学院大学初代学長、日本英学史学会初代会長などを歴任され、同学会では氏の功績を称え、優れた研究者に贈られる「豊田實賞」が設けられています。



～明治18年、吉井生まれの 英文学者 英語学者～

豊田 實 (とよだ・みのる)氏



▲ 東京帝国大学時代

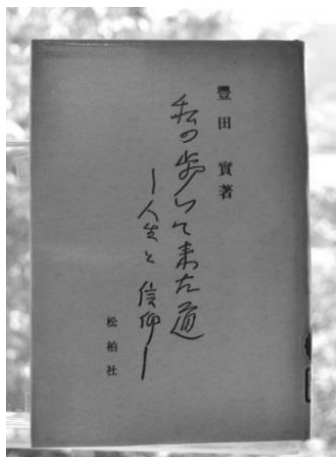
明治18年9月16日 浮羽郡吉井町堀田で誕生
明治25年4月 吉井町尋常小学校入学(明治29年3月、同校卒業)
明治29年4月 吉井町高等小学校入学(明治32年3月、同校三年修了)
明治32年4月 久留米明善中学校入学(明治37年3月、同校卒業)
明治39年4月 青山学院高等部入学(明治42年3月、同部卒業)
明治42年4月 神学部本科入学
大正2年9月 東京帝国大学文科大学(英吉利文学科)に選科生として入学
大正3年9月 第二高等学校の卒業検定試験に合格し、大学本科生となる
大正5年7月 東京帝国大学文科大学卒業

大正5年9月 東京帝国大学大学院に在学(～大正7年9月)
大正5年9月 青山学院高等部講師(東京女高師に奉職まで教授)
(～大正12年3月)
大正8年9月 第一高等学校講師(～大正9年8月)
大正9年4月 東京女子高等師範学校教授
大正14年8月 九州帝国大学教授に就任
昭和6年7月 九州帝国大学附属図書館長(～昭和9年2月)
昭和9年2月 同大学法文学部長(～昭和10年2月)
昭和20年9月 九州帝国大学教授を辞任
昭和20年10月 正三位勲二等瑞宝章を授与される



▲ 昭和24年10月撮影

昭和21年1月 青山学院長に就任
この頃約2年間、皇后陛下に英文学を御進講
昭和24年4月 青山学院大学学長に就任
昭和30年12月 青山学院長を辞任
昭和23年7月 九州大学名誉教授の称号を授与される
昭和45年11月 浮羽郡吉井町名誉町民(第1号)に推される
昭和47年11月 青山学院大学名誉教授の称号を授与される
昭和47年11月22日 逝去



上記年譜は、自伝「私の歩いて来た道～人生と信仰」(豊田實著、松柏社、1973)から抜粋しました(写真左)。英語研究における豊田氏の功績を窺い知ることができます。同書は、うきは市立図書館で御覧になれます(館内閲覧のみ)。

【編集】総務課広報係 Tel 75-4980